

『権威の回復』～違いを受け入れていますか～ 【ローマ 13:1～7】

人との関係の中で、分かり合えたという経験はありましたでしょうか。日常生活の中では意見を合わせられる事はしているかもしれませんが違いは否定する社会です。日本には自分と違った考え方をしている人を受け入れようとはしません。その様な文化を持つ日本で人々に言う事を聞かす為に使って来たのが「権威」です。ですから「権威」に対して私達はあまり良いイメージを持っていません。しかし元来、権威という言葉は、「精通した」「第一人者」という意味があり、本来は悪いものではありません。今日の聖書の箇所にはその場その場で立てられている権威に従いなさい。という内容が書かれてあります。聖書には神に拠らない権威はないと書かれています。権威を持っている人は“神様に拠って”与えられているという事をしっかりと理解していく事が大切です。私たちは権威を持っている人同士を比較してしまいます。その比較する目線が問題なのです。(I コリント 3:1～9) あなたに対して権威を持っている人は神があなたに任せた権威であると言えます。ですから良い権威であれ悪い権威であれ、それらの権威の後ろに神の摂理を見なければならぬのです。私達が権威を大切に秩序ある生活を送るために**①権威に対する偏見を取りましょう。**権威はすべて神様によって与えられている事を認識していきましょう。権威に対する偏見を取り、権威に対して柔軟になりましょう。その上で自分にとって大切な事を見出す事です。**②役割を認めましょう。**教会や仕事や家庭での役割も神様から与えられている権威です。その場その場でのそれぞれの役割を意識していきましょう。**③権威は神に属すると知りましょう。**(コロサイ 3:17～23) 私たちは“ことばによると行ないによるとを問わず、すべて主イエスの名によってなし”ていくことを求められています。主の名によってすることにより、この権威は主から来たものである事を知り、主のために仕えていくことができます。自分に与えられている権威を知り、役割を果たしていきましょう。何をするにも、人に対してではなく、主に對してするように心から出来ればあなたには自然と権威がついてきます。権威を知り秩序を大切にしましょう。権威はあなたを良い方向に導く神が用いた手段です。権威が失態し秩序が壊れると神の祝福がなくなります。なぜなら神に拠らない権威はなく、結果、神に従わない歩みになってしまうからです。今日権威に対するマイナスなイメージを回復し神による祝福を手にししましょう！